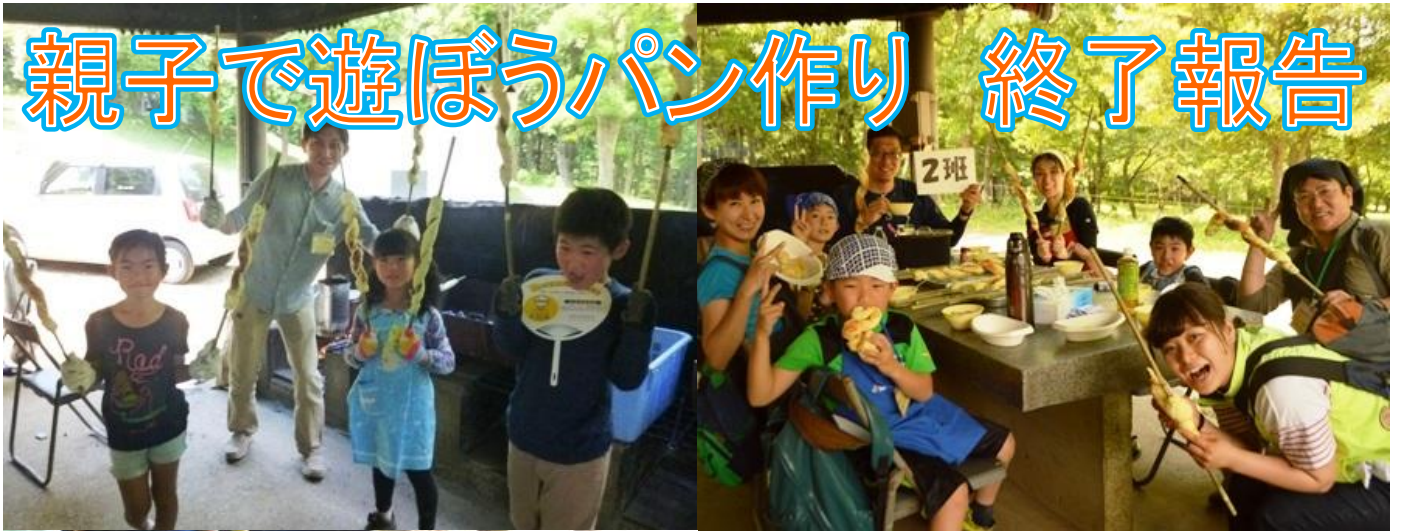


親子で遊ぼうパン作り 終了報告



初夏らしい陽気の中、愛川ふれあいの村の主催事業『親子で遊ぼうパン作り』を開催しました。天気予報では、当日の降水確率は70%と高い確率であったにも関わらず、1日雨の降る様子もなく天候に恵まれました。16家族48名の参加者の方と、旬の食材を練りこんだ2種類のパンを竹の棒に巻きつけて、焼き美味しく食べました！



はじめに、全身を動かすゲームで身体と心をほぐし、自己紹介タイム！そして、いよいよクッキング開始！今回のメニューは『ふっくらパン』『もちりパン』『ミネストローネ』です。まずは、みんなで一緒に生地作り！ふっくらパンにはグリーンピースを、もちりパンにはトウモロコシを練りこみ、班のみんなで協力してこねます。兄弟のように息ぴったりこねる子どもたちに『がんばれー』という言葉が聞こえてきます。



こねたあとは、日なたで40分間発酵させます。その間に火係と食材係に分かれ、火係は火と炭火のおこし方、食材係はミネストローネの作り方を職員から伝授。クッキング中には、和気あいあいと会話をしているととてもよい雰囲気。発酵を終えた生地を見て、そのふくらみと柔らかさに「すごーい」と声を大にして驚いていました。さらに、パンを炭火で焼き、膨らむところを見た子どもたちが「大きくなった！」と興奮気味に教えてくれました。



パンが焼き上がりミネストローネも完成したら、みんなで元気よく「いただきます！」調理をする前は、「グリーンピース嫌いっ」と言っていた子どもも「グリーンピース食べられたよ」と誇らしげな顔でおとなに伝えていました。「パンがもちもちしてる！」「焼きたてのパンおいしい！」「ミネストローネも美味しい！」と沢山の声が聞こえてきます。班によっては、野菜の皮を剥かずにミネストローネに入れて「野菜の皮食べるのはじめて！」と美味しそうに食べていた子どももいました！パンに練りこんだトウモロコシがとても好評で、クッキング中につまみ食いをする子どもの姿やミネストローネの具材として使う班もあり、それぞれの班の個性があふれたクッキングとなりました。



食べた後は、みんなでお片付け♪おとなも子どももみんなで協力したので、とても速く終わる事が出来ました。特に子どもたちの「おなべはどこに置けばいい？」や「お皿きれいに洗えたよ！」と、積極的に片づけをしている姿がとてもステキでした。片づけを終えた子どもたちは、広場に集まってみんなで遊び、すっかり仲良しに！たくさんの笑顔があふれていて、遊ぶ子どもたちを見るおとなの方の目は和やかでした。



今回のクッキングは2種類のパンを作り、それぞれの食感と練りこんだ旬の食材を美味しく味わえたパン作りとなりました。旬の食材には、農薬の使用量が少ないことや、栄養素が豊富なことから美肌効果などさまざまな健康によいことがたくさんあります。皆さんもこれを機に、日ごろの食卓にも旬の食材を沢山取り入れた献立を考えてみてはいかがでしょうか。この度は『親子で遊ぼうパン作り』にご参加いただき、誠にありがとうございます。また、愛川ふれあいの村でお会いできることを心より楽しみにしております。文責：鷺山(わっしゅー)